

7月21日

# Fête Nationale / Nationale feestdag / 国民の日

www.2107.be

7月14日のフランス革命記念日に続いて、1週間後の7月21日は、ベルギー「国民の日」で祭日です。今年は土曜日に当たり、あまり休日としての効果はありませんが、迫力のある軍隊行進が行われます。ブリュッセルをはじめ各都市でも夏のベルギーを盛り上げるイベントが開催されます。バカンス前に足を運んでみてはいかがでしょうか。

原稿作成時点では今年の情報が発表されていないので、昨年の情報を基に1日の様子を説明しましょう。昨年は、「国民の生活を守る」をテーマに国民生活の安全を守る人々の仕事振りが紹介されました。

ブリュッセルでは、前日の20日からすでにお祭りが始まりません。警察によるセキュリティチェックがありますので、リュックサックなど大きな荷物を持たないで、身軽に出かけましょう。

## 1 Bal National / National Ball

日時：7月20日(金) 19h~00h30

場所：Place du Jeu de Balle, 1000 Bruxelles

広場がディスコ会場に変身し、コンサートや参加者のダンスで夜遅くまで盛り上がります。Rue BlaesとRue du Chevreuilから広場に入れます。入場無料

## 2 Resto National / Nationale Resto

日時：7月21日(土) 16h~22h

場所：Place du Jeu de Balle, 1000 Bruxelles

参加費：€21+€1(「皆が食卓へ」をテーマに寄付)要予約

ベルギー料理ムール貝とフリットをビールとともに。誰もが参加できる野外レストランで、ベルギー人と友だちになってはいかがでしょうか? 8h~12hの間には、ビスケットやタンタングッズ、王室関連商品などのベルギーグッズを販売する店舗が並びます。

## 3 国民の日イベント 7月21日(土)

サンミッシェル教会 10h

「Te Deum」と呼ばれるミサが王室一家出席の下で行われます。国王、王妃をひとめ見ようと、市民が教会に詰め掛けます。



巨人人形の行進 11h~ サブロン広場界隈

ベルギーの各都市からの巨人人形の行進です。すでにその都市のお祭りで見かけたことがあるかもしれません。

軍隊行進：王宮広場 16h

15h30にフィリップ国王とマテルダ王妃の到着から始まり、16時から行進が行われます。軍隊だけでなく、警官、消防士、税関士、救命救急に携わる人々などの行進が17h10まであります。

王宮公園界隈 10h~23h

コンサート(17h30と20h30)などの子ども向けのイベントや一般向けコンサート、パフォーマンスが開催されます。

警察 Place Poelaert / Poelaertplein

裁判所前に「警察村」が設置され、彼らの仕事の様子を紹介します。また、実際に活動に参加して、警官を体験することもできます。

軍隊 Rue de la Régence / Regentschapsstraat

軍隊として国民の生活を支える彼らの活動を紹介します。ゲームやロッククライミング、フェイスペインティングなどで、彼らの仕事を体験することもできます。

安全を守る Sablon

消防隊や救命救急に携わる人たちが、緊急時の蘇生対応や火災の消火の仕方などを実践して、彼らの仕事ぶりを紹介します。

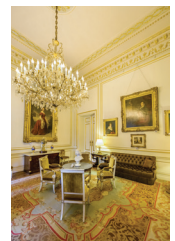
花火 王宮広場 23h

毎年、恒例の花火大会で、市民がナショナル・デーの最後を迎えます。21h30より王宮広場が開放され、Place RoyaleとRue Royaleから入場できます。

4 王宮無料見学 Palais royale / Koninklijk Paleis

期間：7月22日(日)~9月2日(日) 10h30~15h30、月休

年に1度、王室一家がバカンス中のこの時期に執務用の宮殿を見学できます。大理石の階段を登って、広間に出てくると誰もが王様、お妃様になった気分を味わえます。



写真：© visit.brussels Jean Paul Remy